

平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月12日

上場取引所 東

上場会社名 パシフィックシステム株式会社

コード番号 3847 URL <http://www.pacific-systems.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 久保 永史

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員総合企画部長 (氏名) 小林 和重

TEL 048-845-2200

四半期報告書提出予定日 平成25年8月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	1,725	△10.1	△187	—	△186	—	△121	—
25年3月期第1四半期	1,920	20.7	△19	—	△12	—	△9	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 △128百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 △5百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	△82.31	—
25年3月期第1四半期	△6.42	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	5,721	2,845	49.7
25年3月期	6,308	3,062	48.6

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 2,845百万円 25年3月期 3,062百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	60.00	60.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	60.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,843	0.8	△3	—	△9	—	△6	—	△4.66
通期	9,353	10.4	425	△5.0	426	△10.1	258	△8.0	174.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期1Q	1,480,000 株	25年3月期	1,480,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

26年3月期1Q	192 株	25年3月期	192 株
----------	-------	--------	-------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	1,479,808 株	25年3月期1Q	1,479,808 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、復興需要や金融政策効果期待を背景に持ち直しの動きが見えました。一方、世界経済はアメリカの景気が緩やかな回復傾向であったものの、アジア経済の減速や欧州債務危機を巡る懸念など下振れリスクを抱えた状況が続きました。

当社グループが属する情報サービス業界におきましては、情報化投資に対して慎重な姿勢が続きました。

このような状況のもと、当社グループは今年度を14中期経営計画(2012年度～2014年度)につなげる年度と位置づけ、事業体制を一部見直し営業力強化及び営業効率の向上に取り組みました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、システム販売の減収等により1,725百万円(前年同期比10.1%減)となりました。また、利益につきましては、売上高の減少及びソフトウェア開発において大幅な原価上昇があったため、営業損失187百万円(同167百万円減)、経常損失は186百万円(同174百万円減)、四半期純損失は121百万円(同112百万円減)となりました。

区分別の概況は次のとおりです。

① 機器等販売

売上高は機器販売の減収により402百万円(前年同期比6.9%減)となりました。セグメント利益は売上高の減少等により15百万円(同52.5%減)となりました。

② ソフトウェア開発

売上高は大型プロジェクトが進行中であるため186百万円(同7.1%減)となりました。セグメント損失は大型プロジェクト案件の原価上昇により113百万円(同97百万円減)となりました。

③ システム販売

売上高は画像処理システムの減収及び前期に大型案件があった反動等により441百万円(同29.5%減)となりました。セグメント利益は、減収による原価上昇等により23百万円(同56.3%減)となりました。

④ システム運用・管理等

売上高は前期並みに推移し695百万円(同5.2%増)となりました。セグメント利益は、一部運用保守における原価上昇により149百万円(同3.2%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて14.1%減少し、3,314百万円となりました。これは、主に仕掛品が198百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が851百万円減少したことによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1.7%減少し、2,407百万円となりました。これは、主に有形固定資産その他に含まれているリース資産が19百万円、建物及び構築物が15百万円減少したことによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて9.3%減少し、5,721百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて8.8%減少し、2,226百万円となりました。これは、主に未払費用が344百万円増加したものの、買掛金が270百万円、未払法人税等が179百万円、賞与引当金が158百万円減少したことによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて19.3%減少し、649百万円となりました。これは、主に固定負債その他に含まれる長期未払金が99百万円、固定負債その他に含まれるリース債務が31百万円、長期借入金が25百万円減少したことによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて11.4%減少し、2,875百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて7.1%減少し、2,845百万円となりました。これは、四半期純損失が121百万円、株主配当金の支払が88百万円あったことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は前期比減収・減益となっておりますが、当第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成25年5月14日に公表した予想に変更はありません。

当連結会計年度（平成26年3月期）の業績見通しにつきましては、連結売上高9,353百万円、連結営業利益425百万円、連結経常利益426百万円、連結当期純利益258百万円を見込んでおります。

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、経済情勢、事業運営における内外の状況変化等により、予想値と異なる場合があります。今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	587,226	635,754
受取手形及び売掛金	1,860,031	1,008,629
リース投資資産	443,169	448,217
商品及び製品	76,732	75,753
仕掛品	527,302	725,501
原材料及び貯蔵品	24,378	32,133
その他	340,167	388,995
貸倒引当金	△642	△298
流動資産合計	3,858,366	3,314,686
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	843,207	827,728
土地	553,902	553,902
その他(純額)	406,353	377,386
有形固定資産合計	1,803,464	1,759,017
無形固定資産	192,097	200,078
投資その他の資産		
前払年金費用	212,478	212,293
その他	245,645	242,361
貸倒引当金	△3,726	△6,495
投資その他の資産合計	454,397	448,159
固定資産合計	2,449,959	2,407,255
資産合計	6,308,326	5,721,942
負債の部		
流動負債		
買掛金	695,245	424,746
1年内返済予定の長期借入金	108,355	108,355
未払費用	227,048	571,588
未払法人税等	184,772	5,277
賞与引当金	295,215	136,749
受注損失引当金	133,023	234,665
アフターコスト引当金	32,937	20,850
その他	764,823	724,643
流動負債合計	2,441,420	2,226,876
固定負債		
長期借入金	198,273	173,268
その他	605,714	475,812
固定負債合計	803,987	649,080
負債合計	3,245,408	2,875,957

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	777,875	777,875
資本剰余金	239,946	239,946
利益剰余金	2,013,355	1,802,757
自己株式	△271	△271
株主資本合計	3,030,905	2,820,308
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	32,011	25,677
その他の包括利益累計額合計	32,011	25,677
純資産合計	3,062,917	2,845,985
負債純資産合計	6,308,326	5,721,942

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	1,920,264	1,725,610
売上原価	1,569,042	1,513,170
売上総利益	351,222	212,439
販売費及び一般管理費	370,878	399,592
営業損失(△)	△19,656	△187,152
営業外収益		
受取利息	6	0
受取配当金	2,335	1,945
受取手数料	818	534
助成金収入	7,748	1,566
その他	858	846
営業外収益合計	11,768	4,893
営業外費用		
支払利息	2,844	1,802
売上割引	938	886
シンジケートローン手数料	726	748
その他	79	1,022
営業外費用合計	4,588	4,460
経常損失(△)	△12,476	△186,719
特別損失		
固定資産除却損	154	2
投資有価証券評価損	868	—
特別損失合計	1,022	2
税金等調整前四半期純損失(△)	△13,499	△186,722
法人税等	△3,992	△64,913
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△9,507	△121,808
四半期純損失(△)	△9,507	△121,808

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△9,507	△121,808
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,388	△6,334
その他の包括利益合計	4,388	△6,334
四半期包括利益	△5,119	△128,143
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△5,119	△128,143
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	機器等販売	ソフトウェア開発	システム 販売	システム運 用・管理等	計		
売上高							
外部顧客への売上高	432,448	200,516	626,339	660,959	1,920,264	—	1,920,264
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	7,158	2,400	13,409	22,967	△22,967	—
計	432,448	207,674	628,740	674,369	1,943,232	△22,967	1,920,264
セグメント利益又は損失(△)	32,679	△16,042	54,588	154,878	226,103	△245,759	△19,656

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△245,759千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等
あります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	機器等販売	ソフトウェア開発	システム 販売	システム運 用・管理等	計		
売上高							
外部顧客への売上高	402,660	186,246	441,618	695,085	1,725,610	—	1,725,610
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	2,938	109	8,454	11,501	△11,501	—
計	402,660	189,184	441,727	703,539	1,737,111	△11,501	1,725,610
セグメント利益又は損失(△)	15,520	△113,140	23,870	149,915	76,166	△263,318	△187,152

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△263,318千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等
あります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。